

2018年度IYEOチャレンジ・ファンド助成事業 第5回自然体験親子キャンプ案内

みなさん、お元気ですか？2018年もご案内の季節がやってきました！夏といえばキャンプ。内閣府青年国際交流事業の参加青年（IYEO会員）と公益財団法人修養団（SYD）の有志が中心となって作った「自然体験親子キャンプ実行委員会」では、千葉県立東金青年の家（千葉県東金市）を会場に、1泊2日の日程で下記の通り「自然体験親子キャンプ」を実施致します。

このキャンプは、110年以上に渡って社会教育を行ってきた公益財団法人修養団のノウハウと、約60年に渡る国際的な交流プログラムの経験を蓄積してきた日本青年国際交流機構（IYEO*）のノウハウを融合させて、様々な体験をするプログラムです。日頃、都市ではなかなか触れる事のない深い自然を体験し、親子・家族で参加してお互いに学び合う事で、家にいる時とはまた違った姿が見えるかもしれません。お友だち御家族をたくさん誘って御参加下さい。

*日本青年国際交流機構（IYEO）とは：1959年から始まった日本政府（内閣府）の青年国際交流事業の既参加青年（約1万6千人）で構成される全国組織です。政府の国際交流事業で得た成果を踏まえ、①リーダーシップを発揮できる青少年の人材育成、②日本各地域の活性化、③国際社会への貢献をする事を主な目的として47都道府県で幅広い活動を展開しています。



昨年度実施した「第4回自然体験親子キャンプ」の参加者

期 日	2018年7月7日（土）10:30～7月8日（日）14:30
開催地	千葉県立東金青年の家（千葉県東金市松之郷270） 電話：0475-54-1301
定 員	60名 ※申込先着順
対 象	幼児（1才以上）・小学生・中学生・高校生とその保護者 ※小学生以上は兄弟姉妹のみでの参加も可能です ※大学生等青年の方はリーダーとして参加できます（裏面参照）
集合・解散	JR東京駅、JR成東駅、現地（千葉県立東金青年の家）
申込先・ 問合せ (事務局)	SYDいばらき気付「自然体験親子キャンプ」係 [担当]福田（ふくだ）・尾張（おわり） E-mail：info@sydi.jp
申込締切	5月27日（日）18:00 (申込状況はinfo@sydi.jpにお問合わせ下さい)



自然の中でワクワク・ドキドキを体験しよう！

主なプログラム

テント設営・テント泊／朝の集い／
 野外炊事／ゼロから作ってみよう／
 自主活動／キャンプファイヤー
 ※安全を最優先で実施しますので、雨天等
 悪天候時は一部変更致します

参加親子(家族)募集

- 参加費** 大人(保護者) 5,000円
 子ども(高校生以下) 2,000円
 ※期間中の食費、宿泊費、傷害保険を含む。
 ※集合・解散場所(東京駅)からのバス代別途。
- 申込方法** 申込書の各項目をEメール もしくは記入した申込書の写真をEメール(申込先着順)
- 参加決定** 御参加頂くことになった方には、詳細を記載した参加案内を6月17日(日)までにお送り致します。



みんなで協力して宿泊用テントが完成！！
 ※本事業では特別仕様の大型テントを使用します

ボランティアリーダー募集

事業の円滑な運営と参加者が安全に楽しく野外活動ができるように事前準備(会場下見、企画委員会を含む)から協力して下さるボランティアを若干名募集します。

- 参加費** 無料
 ※本事業は「参加者とボランティアリーダーがお互いに学び合う機会」と考えて実施します。単にボランティアのスタッフではなく、参加者の一員です。そのため、食費、宿泊費等の個人に係る費用は必要経費として実費をご負担ください。
- 申込方法** 事業実施にあたり、諸連絡等を円滑に実施するため、参加者と同一の内容を記載し、Eメールにてお申込みください。(申込先着順)
- 参加決定** 参加が決定次第、参加案内を送付します。



みんなで火を囲むキャンプファイヤー

第5回自然体験親子キャンプ参加申込書

※4名以上で御参加の場合は、複写して御使用下さい

<氏名(ふりがな)>	性別(男・女) 年齢(才) ※年齢は、傷害保険申込みに使用します
<氏名(ふりがな)>	性別(男・女) 年齢(才) ※年齢は、傷害保険申込みに使用します
<氏名(ふりがな)>	性別(男・女) 年齢(才) ※年齢は、傷害保険申込みに使用します
<住所> 〒 -	
<家族代表者連絡先>	電話: () E-mail: 携帯: ()
<保護者氏名(高校生等未成年の場合)>	
<集合・解散場所希望>	JR東京駅 ・ JR成東駅 ・ 現地(駐車場無料)
<アレルギー等の健康上の留意点・サポート内容等>	

- 主催** 自然体験親子キャンプ実行委員会 **共催** 日本青年国際交流機構(IYEO)
 (公財)修養団 いばらき支部(SYDいばらき)
- 後援** 北海道青年国際交流機構 宮城青年国際交流機構 神奈川県青年国際交流機構 富山県青年国際交流機構
 国際ネットワークしまね 岡山青年国際交流会 大分県青年国際交流機構 鹿児島県青年国際交流機構